

平成31年3月8日

障害福祉サービス事業者の皆様

枚方市障害福祉サービス事業者連絡会

会長 安田 雄太郎

平成30年度 第5回 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会の開催について

平素は、事業者連絡会の運営にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の要項で第5回連絡会を開催いたします。

今回は、「医療的ケアと地域生活」をテーマに、枚方市及び枚方市自立支援協議会との共催企画「ほっこりひらかた ～創ろう居場所 育てよういい場所～」として、ドキュメンタリー上映会と講演を行います。

平成30年度から施行された改正「障害者総合支援法」には、医療的ケアを要する障害児への支援強化が示されています。これに伴い、「枚方市障害福祉計画（第5期）・枚方市障害児福祉計画（第1期）」では、医療的ケア児支援のため、保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関が連携を図るための協議の場を、平成30年度末までに設置することを目標として設定されています。また、医療的ケア児の支援調整の役割を担うコーディネーターについては、医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場に、平成30年度末までに、少なくとも1名を配置するとしています。

医療的ケアが必要な重度の障害があっても、地域で自立した生活を送ることができる環境づくりを、事業者連絡会としても関係機関と協力して進めていきたいと考えます。

貴重な機会ですので、ぜひご出席いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

1. 日 時 平成31年3月27日（水）午後2時から午後4時

2. 会 場 枚方市立メセナひらかた会館 大会議室

(枚方市新町2-1-5 TEL:072-843-5551)

3. 案 件

①枚方市からの連絡事項他（14:00～14:15）

②ドキュメンタリー上映会・講演（14:15～16:00）

「風よ吹け！未来はここに！！人工呼吸器をつけて地域で生きる ともに生きる力を育もう」

(バクバクの会制作 60分 2016年)

参加費：無料

<裏面もご覧ください>

出席の場合は、3月20日（水）までに参加票をファクシミリで下記まで送信の上、当日も参加票を受付に提出してください（事前に資料の必要数を把握するためですので、ご協力をお願いします）。

上映会・講演は、一般参加のため、障害当事者（利用者）や家族の方もご参加いただけます。

その方は参加票への記載は不要です。

■連絡先 枚方市大垣内町2丁目1-20

枚方市役所障害福祉室 江上・籠本

電 話 072-841-1457（直通）

F A X 072-841-5123

◆ 映像の紹介（パンフレットより） ◆

このDVDでは、親の付き添いなく通園・通学し、様々な支援を受けながら豊かに地域生活を送っている子どもたち、そして地域での生活を実践し、現在自立生活をしている青年たちを紹介しています。

人工呼吸器をつけていても、医療的ケアが必要であっても、“ひとりの人間・ひとりの子ども”。

お互いに支え合いながら一緒に地域生活を送れるインクルーシブな社会の実現に、このDVDが役に立つことを願っています。

バクバクの会～人工呼吸器とともに生きる～

会長 大塚 孝司

◆ 映像の紹介（プロフィール） ◆

新居優太郎

枚方市在住。出生時に低酸素性虚血脳症となり、人工呼吸器を使う19歳。3年間入院の後、在宅生活へ。市立幼児療育園、府立交野支援学校小学部を経て、市立さだ中学校に入学。まばたきを使った意思表示で受験をし、府立春日丘高校定時制の課程に合格。大学入試にも挑戦し、この春卒業。大学に通いながら、講演、研修の仕事をし、起業や自立生活を目指す。

新居真理

枚方市在住。人工呼吸器を使う新居優太郎の母親。バクバクの会～人工呼吸器とともに生きる～に入会し、現在は関西支部幹事。知的障害者を普通高校へ北河内連絡会にも入会し、障害児の学校での問題や相談等に関わる。

◆ バクバクの会の概要（ホームページより） ◆

人工呼吸器をつけた子の親の会（バクバクの会）は、1989年5月、長期に渡り人工呼吸器をつけている子どもたちの、安全で快適な入院生活と生きる喜びを願い、淀川キリスト教病院の院内家族の会として発足しました。翌年、人工呼吸器をつけていてもどんな障害があっても、ひとりの人間ひとりの子どもとして社会の中で当たり前生きるためのより良い環境づくりをめざし、全国にネットワークを拡げ、全国組織として始動しました。わたしたちは、「子どもたちの命と意思」を何よりも大切にしながら様々な活動に取り組んできました。しかし、会の活動も27年を迎え、発足当時は小さかった子どもたちもすでに大人になり、「本人たちの命と意思」をより大切に活動を進めるため、2015年定期総会にて、会の名称を「バクバクの会～人工呼吸器とともに生きる」に変更いたしました。

2017年1月現在、全国に約500名の会員がおり、力を合わせて活動しています。